ところざわ倶楽部　　活動報告　　野老澤の歴史をたのしむ会

歴史を学ぶ•湖畔で憩う

―小手指ヶ原古戦場と狭山湖コースー

2018-10-10　　記　池田　衛

■実施日時 ： 2018 年 10 月 4 日(木)　9:00～12:30

■参 加 者 ： 12名

■とことこ歩こう！ところざわ　ウォーキングナビ ：

　所沢市では上記のナビ①西エリア、②中央エリア、③東エリア、④北エリアの 4 分冊の歩きを 10 数年前から提供しています。各エリア 2 コース記載されていますから、全 8 コースあります。

　今回は①西エリアの―小手指ヶ原古戦場と狭山湖コースー7.2 ㌔を歩きました。

■コース概要 ：

　新田義貞の鎌倉攻めゆかりの古戦場と点在する史跡を訪ねながら茶畑が広がるのどかな風景の中を歩いて、狭山湖畔で美しい景観を満喫できるコースです。

　小手指駅　⇒誓詞橋　⇒埋蔵文化財調査センター　⇒小手指ヶ原古戦場　⇒白旗塚　⇒北野天神社　⇒藤森稲荷神社　⇒メガソーラー所沢　⇒狭山湖　⇒狭山不動尊　⇒山口観音　⇒割烹「狭山」(希望者)　⇒西武球場前駅

■誓詞橋 ：

　小手指駅南口を9時にスタート。10 数年前に建てられた案内標識に従って歩く。25分ほどの歩きで所沢入間バイパスの砂川堀に架かる誓詞橋(せいしがはし)に到着。この橋は、新田義貞が所属した軍兵に忠誠を誓わせたころと伝えられています。誓詞橋前に石碑が残されています。

て

誓詞橋前の石碑

■埋蔵文化財調査センター ：

　旧石器時代の石器や縄文式土器などを修復•展示しているセンター。同センターでは、昨年 11 月2日、①発掘された埋蔵文化財を通じて所沢の歴史を知る。②板碑の拓本を取る。という目的でお世話になりました。

■小手指ヶ原古戦場 ：

埋蔵文化財調査センターからほんの数分の所に小手指ヶ原古戦場碑があります。この場所は、元弘3年(1333)に新田義貞が鎌倉攻めをしたとき、幕府軍と最初に衝突した合戦の跡地とされています。

■白旗塚 ：

小手指ヶ原古戦場碑の近くにある小高い丘が白旗塚で、義貞が源氏の象徴である白旗を掲げ、本陣を設置した場所です。

■北野天神社 ：

北野天神社は、2013 年 5 月に北野天神社の歴史と由来を栗原宮司様からお伺いしました。残念ながら,学問の神•菅原道真の一代記を描いた「北野天神縁起絵」は一部しか拝見できませんでした。

前田利家が植えたと伝わる「大納言梅」は確認しました。

小手指古戦場碑

北野天神社境内

■藤森稲荷神社 ：

藤森稲荷神社は、文政 7 年(1824)に当地の小暮孫兵衛が、京都の伏見稲荷から分霊を受けて祀るようになったと伝えられています。隣接する藤棚の藤が先祖の功績を称えています。

■メガソーラー所沢 ：

今回のコースを歩いて誰もが驚くのは、2014 年 3 月完成の大規模太陽光発電施設『メガソーラー所沢』との対面です。何しろ 4 年前までは北野一般廃棄物最終処分場でした。開所式で本施設の愛称が「とことこソーラー北野」に決まりました。展望台からの景観は壮大でした。

■狭山湖 ：

県立狭山自然公園内に位置する昭和 9 年完成の人造湖で、「ダム湖百選」にも選ばれている所沢有数の観光スポットになっています。生憎当日は、時折小雨に見舞われる歩きでしたが、晴天の日は湖水の先に奥多摩の山々が展望できます。バードウォチングのカメラマンが多数見受けられました。

■狭山不動尊 ：

天台宗の寺で、国の重要文化財である旧台徳院(徳川第二代将軍秀忠)霊廟勅額門、御成門など、徳川幕府に縁の由緒ある建造物が全国各地から移築されています。

■山口観音（金乗院）：

弘法大師の開基と伝わる真言宗の寺です。当会が 2012 年 3 月～2014 年 10 月にかけて行った武蔵野三十三観音霊場巡りの第十三番札所、2014 年 3 月～2017 年 4 月にかけて行った狭山三十三観音霊場巡りの第一番札所であります。

ゴールの西武球場駅前に 12 時 30 分到着して解散。ここで希望者 8 人が山口観音手前の割烹「狭山」で昼食。食後、池田こと「いけ G」のカードマジックを楽しみました。

藤森稲荷神社

メガソーラー所沢

A グループ担当　（幹事）大山・恩田　　西脇・高橋・池田